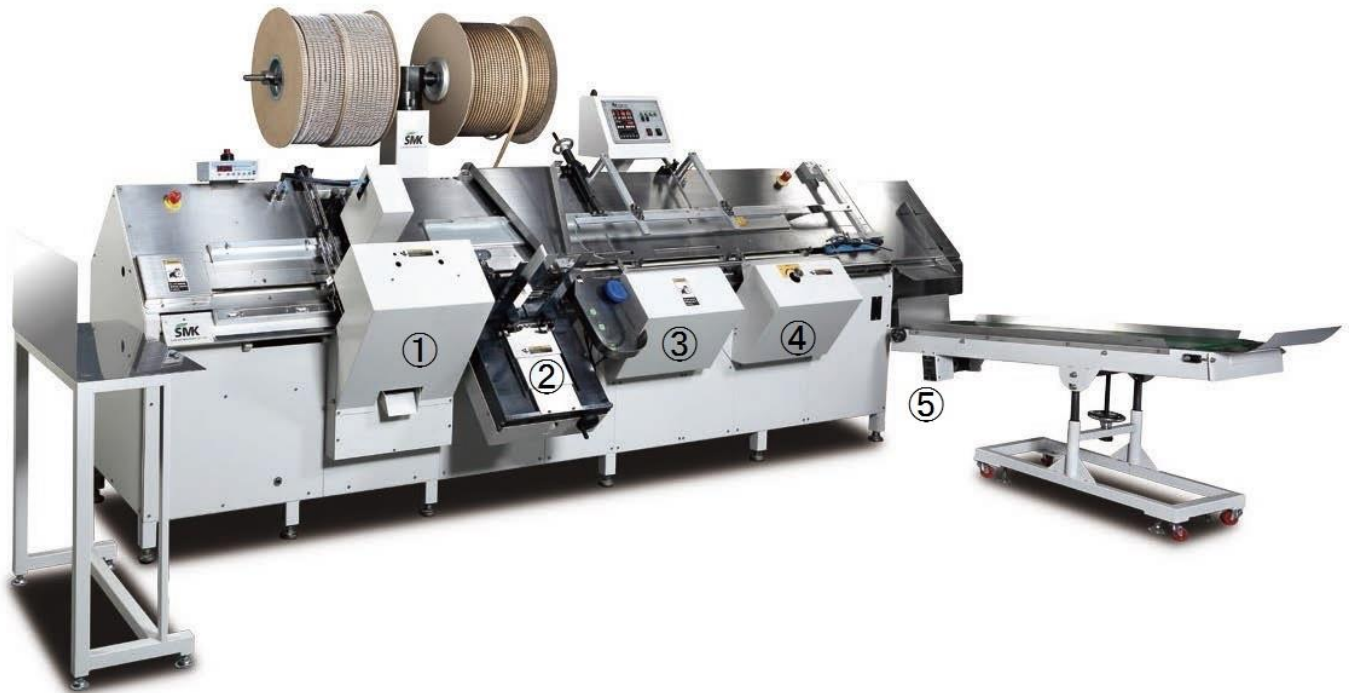


BB-402SPTD

カレンダー用 インライン自動ダブルリング製本機 (分割穴あけ機能付き)



特徴：

標準的な卓上カレンダーで時間当たり約 2,000 冊の生産性を誇る、世界でも最速の自動穴あけ・ダブルリング綴じ機です。インラインに機能を並べたことにより、高速ながら高水準の仕上げを実現しました。使用可能なダブルリングのサイズは 1/4"~3/4"。3:1、2:1 ピッチに加えて 4:1 ピッチ、9.5 ミリピッチのリングも使用できるなど、多様なニーズに対応しています。また、上下分割穴あけ機能の採用により、一度に厚さ最大 6 ミリ(上側が 3 ミリ、下側が 3 ミリ)までの用紙に穴あけをすることができます。良質の穴あけが求められる場合に最適です。厚み検知器を標準装備し、増落丁を見逃しません。台紙は本紙に自動的に挿入され、包装が容易となるよう、製本後、自動的に裏返しされます。排出もコンベヤを用いてスムーズにおこなえます。JBI 社の韓国協力工場の SMK 社製です。

各部位の機能：

- ①上部：壁掛けカレンダーの吊り下げ用穴の穴あけ。(オプション)
下部：本紙の製本用穴の穴あけ。用紙を自動的に分割し、上下 2 列のパンチツールで穴あけをします。
- ②穴あけ済みの台紙を一枚ずつ自動で給紙。
- ③コントロールパネルで入力した長さにダブルリングをカットし、綴じ台に給送。
- ④ダブルリングを自動でカレンダーに挿入し、綴じる。
- ⑤製本後、台紙を自動的に裏返してベルトコンベヤに排紙。



株式会社 笹岡工業

SASAOKA KOGYO Co., Ltd.

仕様：

- 使用可能なダブルリングのサイズ：1/4"~3/4" (8mmφ~22mmφ)
- 使用可能なダブルリングのピッチ：3:1、2:1、4:1、9.5 ミリ
- 紙のサイズ：最小 100 ミリ（綴じる側）×120 ミリ、最大 400 ミリ×400 ミリ（オプションで綴じる側を 420~430 ミリにすることが可能です。）
- 本紙穴あけ機能：上下分割穴あけにより、厚さ最大 6 ミリ（上側が 3 ミリ、下側が 3 ミリ）まで。
- 自動給紙できる台紙の厚さ：1~8 ミリ
- スキップバインディング：可能（カットワイヤ 1 本当たりの最少山数は 4 山、カットワイヤ間に必要な最少山数は 1 山）
- 時間当たりの生産性：オペレーターの数とデザイン、用いる機能により約 1,500~3,000 冊。（穴あけの機能を用いた場合は、本紙 13 枚+台紙の 128 ミリ×182 ミリの卓上カレンダーで約 2,000 冊）
- 寸法：機械本体：長さ 4,450 ミリ×幅 1,500 ミリ×高さ 1,550 ミリ
ベルトコンベヤ：長さ 1,400 ミリ×幅 410 ミリ×高さ 650 ミリ
給紙テーブル：長さ 600 ミリ×幅 350 ミリ×高さ 1,000 ミリ
- 重量：約 1,300 キロ
- 電源：220 V, 50 Hz, 三相
- 製造：韓国 SMK (Sung Soo Machine) 社製
- 付属品：クロージングツール 2 本（内 1 本は本体に取り付け済み）
パンチツール 1 本（本体に取り付け済み。同じ形状、ピッチのピンが上下に配列され、同時に作動して分割された用紙に穴をあけます。）
ピッチギア 1 種類（本体に取り付け済み）
ベルトコンベヤ
給紙テーブル
厚み検知器
ツールボックス（各種ツール入り）

※当機には、5 馬力の外付けコンプレッサーが必要です。

オペレーションの必要人数：

- 最高の生産性を実現するには、用紙の準備、投入、製本後の梱包にそれぞれ 1 人、計 3 人が必要です。

耐久性：

- 本紙の穴あけピンは、約 50 万冊毎に再研磨する必要があります。
- 吊り下げ用穴の穴あけピンは、約 20 万冊毎に再研磨する必要があります。（オプション）

ツールの型交換の所要時間：

- パンチツールの交換：約 10 分。
- 3:1 ピッチから 4:1 ピッチへのギアの交換：約 3~5 分。（機械前部の二つのギアを交換。）
- 3:1 ピッチから 9.5mm ピッチへのギアの交換：約 15 分。（機械後部の主要ギアを交換。）
- クロージングツールの交換：約 10~15 分

仕様は予告なく変更することがありますので、ご了承下さい。

お問い合わせ、ご用命は下記連絡先までお気軽にご連絡ください。